

人を思う看護の
こころと愛を学ぶ。



2025学校案内



佐賀市医師会立看護専門学校

准看護科[修業2年]・看護科[修業3年・2年課程/昼間定時制]

私の思い描く
理想の看護師へ



🍁🌸 秋桜祭 🌸🎈

CONTENTS

- P.04 学校長あいさつ
- P.06 建学の精神／教育理念
- P.07 校章／主な実習施設
- P.08 学校の概要
- P.09 本校の特徴

- P.10 | 看護高等課程[准看護科]
- P.15 | 看護高等課程 修学支援／校納金
- P.18 | 看護高等課程 入試一覧
- P.19 | 看護高等課程 在校生・卒業生の声

- P.20 | 看護専門課程[看護科]
- P.25 | 看護専門課程 修学支援／校納金
- P.28 | 看護専門課程 入試一覧
- P.29 | 看護専門課程 在校生・卒業生の声
- P.30 | 看護専門課程の特徴
- P.31 准看護師・看護師への進路
スクールマップ





自ら考え行動できる専門家の育成を目指して――。

学校長あいさつ

学校長 吉原 正博



本校の設置母体である佐賀市医師会は、昭和37年佐賀県医師会附属准看護婦養成所を継承し、昭和43年には高等看護学院を開校して、西日本においては准看護科・看護科(2年課程)を併せ持つ大規模校として、時代の要請に応え発展してきました。

21世紀は、医療の高度化と、保健・医療・福祉をめぐる社

会状況の変化のなかで、看護職の需要は増大すると共に、より質の高い看護職の確保が必要となっています。

教育理念に「生命の尊厳を基盤に、人間性を高め社会に貢献できる看護職者を育成する。」ことを掲げ、確かな看護技術と病める人々に寄り添える人間性豊かな看護職の養成を目指しております。

現在、卒業生は専門課程4,240名、高等課程6,188名を教え県内外で活躍しています。

本校は佐賀県の医療発祥の地であり、旧佐賀県立病院好生館跡地に立地し、学習環境においては図書室の蔵書や視聴覚室(情報科学室)、シミュレーション学習室等、充実しており学生が学ぶための教育環境を整えております。

学校周囲には佐賀県立図書館や美術館、佐賀城公園等、文化・歴史や自然豊かな環境に恵まれています。

入学試験においては高等課程の一般入学試験に加え、「社会人入試制度」や「高校推薦入試制度」「施設推薦入試制度」を設け、様々な入試制度で看護職を目指す方の受験を応援します。専門課程も経験や意欲のある准看護師に対する勤務施設からの「施設推薦入試制度」を取り入れ、入学の機会を広げております。

先輩たちの努力によって築かれた本校の校風と伝統を引き継ぎ、地域医療を支えるために、常に向上心を持ち夢に向かって学ぶ意欲のある皆さんの入学を心からお待ちしております。



建学の精神

人よ気高くあれ

同情深く善良なれ

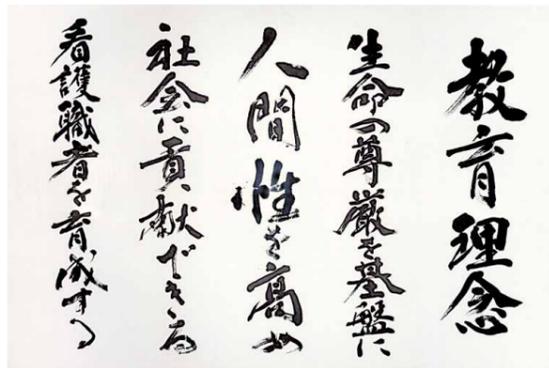
かくありてのみ人は

われらの知る限りの

すべての生けるものと

区別せらるるもの

ゲート



校章

肥前佐賀藩主 鍋島家の家紋
杏葉(ぎょうよう)をモデルにデザイン化し
昭和43年に新たな校章とした。

看護高等課程 主な実習施設

独立行政法人国立病院機構 佐賀病院／独立行政法人地域医療機能推進機構 佐賀中部病院／上村病院／佐賀リハビリテーション病院／鮫島病院／ひらまつ病院／佐賀市立富士大和温泉病院／佐賀県医療センター好生館／介護老人福祉施設 桂寿苑／介護老人保健施設 メイプルハウス／徐福の里／佐賀整肢学園こども発達医療センター／かんだき清流苑／乳児院みどり園／にじのはねこども園／佐賀市立保育所／三光保育園 など

看護専門課程 主な実習施設

佐賀県医療センター好生館／独立行政法人国立病院機構 佐賀病院／上村病院／佐賀リハビリテーション病院／肥前精神医療センター／佐賀市立富士大和温泉病院／なゆたの森病院／介護老人福祉施設ケアポート晴寿／つぼみ荘／三光保育園 / 児童センター(佐賀市・小城市)／障害者福祉施設・作業所／訪問看護ステーション など



学校の概要

沿革

- 昭和37年 4月 佐賀市医師会附属看護学院開校(与賀町)
- 昭和43年 4月 佐賀市医師会高等看護学院(2年課程 夜間)開校
- 昭和47年 12月 佐賀市新中町2-11に校舎新築移転
- 昭和50年 4月 佐賀市医師会高等看護学院(2年課程 昼間)1クラス併設
- 昭和51年 4月 佐賀市医師会高等看護学院(2年課程 昼間)2クラス夜間コース募集停止
- 昭和52年 2月 学校教育法第82条2に規定する専修学校の認可
- 昭和52年 4月 佐賀市医師会立看護専門学校に校名変更(看護高等課程、看護専門課程)
- 昭和53年 4月 現在の昼間コース(定時制)となる夜間コース廃止
- 平成24年 10月 看護高等課程50周年記念式典を挙行
- 平成28年 4月 看護専門課程の1学年定員を80名(2クラス)に変更
- 平成29年 4月 看護高等課程の1学年定員を80名(2クラス)に変更
- 平成30年 4月 佐賀市水ヶ江1丁目12-11に校舎新築移転
- 平成30年 5月 看護専門課程50周年記念式典を挙行



教育理念 生命の尊厳を基盤に、人間性を高め社会に貢献できる看護職者を育成する。

各課程の修業年限・定員・クラス

	修業年限	定員		クラス	出校日
		1学年	総定員		
高等課程(准看護科)	2年	80名	160名	2	Aクラス 月、水、金 Bクラス 火、木、土
専門課程(看護科)	3年	40名	120名	1	週3日

入学資格 看護高等課程 [准看護科]

◎ 中学校卒業以上の者 [学校教育法(昭和22年法律第26号)第57条に該当する者]

看護専門課程 [看護科]

◎ 高等学校、中等教育学校の卒業、大学入学資格のある者で准看護師免許取得者

[学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条に該当する者]

◎ 中学校卒業で、准看護師免許取得後3年以上看護業務に従事している准看護師

卒業時の取得資格・免許

	卒業時の資格	試験合格後申請
高等課程(准看護科)	・ 准看護師試験の受験資格	准看護師免許
専門課程(看護科)	・ 看護師国家試験の受験資格 ・ 保健師、助産師学校の受験資格 ・ 専門士の称号(医療専門課程) ・ 大学に編入学可能(3年次) (本校での取得単位は入学時認定される)	看護師免許

※尚、准看護師の免許を取得したものは、「介護員養成研修1級課程」の全科目が免除される。



本校の特徴

働きながら学び、資格をとり、夢を実現しましょう

1 2課程併設の学校

本校は看護高等課程(准看護科)と看護専門課程(看護科)の2課程を併設している学校で、環境を変えることなく、特待生制度や先行入試制度を利用して高等課程から専門課程へ進学し、学ぶことができます。

2 働きながら学べる定時制の学校

働きながら学び、准看護師資格、看護師資格を取得するための昼間定時制の学校です。多くの学生が医療の現場で働くことを強みにかえ、授業で学んだことを実践することで、より理解を深めています。

3 充実した学習環境

フィジカルアセスメントモデル人形など、シミュレーション室を整備し看護実践能力の育成に力を入れています。図書室には専門分野の豊富な蔵書があり、区切られたスペースで個人学習ができます。

4 准看護師資格試験対策

臨床経験豊富で、教員経験も長く実績がある教員の指導の下、准看護師資格試験対策は、学生一人一人の状況に応じてわかりやすい個別指導を心掛けています。

5 看護師国家試験対策

臨床経験豊富で実績のある教員の指導の下、看護師国家試験対策は、1~3年次まで学習計画を立て、通常の講義の他、特別講義、補習講義、業者模擬試験の実施と弱点強化等のサポートをしています。





PRE-INTERMEDIATE NURSING COURSE

看護高等課程

准看護科

准看護師を目指して幅広い年齢層の学生が学んでいる活気のある学校です。看護高等課程は令和4年度から新カリキュラムに変わりました。地域に貢献できるよう看護技術の習得に力を入れるとともに、患者の気持ちに寄り添ったケアを考え自分自身も成長できるカリキュラムです。また年一回行われる学校祭はクラスのみならず同じ学舎で学ぶ専門課程の学生との交流の場となっています。入学試験制度では「社会人入試制度」や「高校推薦入試制度」「施設推薦入試制度」を設けています。また入学後は看護専門課程進学者への「特待生制度」や「先行入学試験制度」で看護の道を志す意欲のある学生を支援しています。

教育目的

准看護師として必要な知識・技術を修得し、豊かな人間性と社会人基礎力を培い、郷土を愛し、地域に貢献できる看護実践者を育成する。

教育目標

1. 人をかけがえない存在として捉え、身体的・精神的・社会的側面から把握し、暮らしを営む人として理解できる。
2. 対象者の安楽を配慮し、人としてのぬくもりのある日常生活の援助と診療の補助を安全に実践できる。
3. お互いの違いを認めあいながら、感謝の気持ちを持って、誠実に行動できる。
4. 保健・医療・福祉チームにおける各職種の役割を理解し、地域医療を担う一員として准看護師の役割を果たす基礎的能力を身に付ける。
5. 看護実践における自らの課題に取り組み、人間性を高めるために継続的に学習し、自らの能力を維持向上することができる。



看護高等課程

患者の気持ちに寄り添ったケアを考え
自分自身も成長できる——。





看護高等課程 [准看護科]

授業時間と実習時間

時間	授業時間	時間	授業時間
H・R	8:50～9:00	3限目	13:00～14:30
1限目	9:00～10:30	4限目	14:40～16:10
2限目	10:40～12:10	H・R	16:10～16:20

※1限は90分授業とする。

※実習時間は8:30～16:15 実習はA・Bクラス2週間交替実習。

1年次は主として看護に必要な基礎的科目を、2年次は専門科目を学習します。また、病院・施設・保育所等の実習を通して、准看護師として必要な知識・技術・態度を身につけていきます。



授業科目および履修時間数

区分	授業科目	履修時間
基礎分野	日本語表現法	21
	情報管理と活用	15
	人間と社会	20
	人間関係とコミュニケーション	15
	小計	71
専門基礎分野	人体のしくみと働き	105
	栄養	35
	薬理	70
	疾病の成り立ち	105
	保健医療福祉のしくみ	35
看護と法律		
小計	350	
専門分野	基礎看護	385
	・看護概論	(70)
	・基礎看護技術	(245)
	・臨床看護概論	(70)
	成人看護	210
	老年看護	
	母子看護	70
	精神看護	70
	小計	735
	臨地実習	
	・基礎看護	210
	・成人看護	385
	・老年看護	
	・母子看護	70
	・精神看護	70
小計	735	
専門科目合計	1,470	
総時間数	1,891	

本校の入学試験制度

高校推薦制度 高等学校卒業見込みの者で学校長が責任を持って推薦できる方対象です。

社会人入試制度 一度社会人を経験した方が、看護の道を志すのを支援するために、「社会人入試制度」を設け、一般入試とは別に特別枠を設けています。

施設推薦制度 医療機関や介護施設等の就業先の施設長が責任を持って推薦できる方対象です。

一般入試制度 中学校卒業以上、高校卒業見込み社会人の方対象です。

入学後は

特待生制度 本校高等課程の成績優秀者で本校看護専門課程へ進学する方を推薦します。

先行入学試験制度 本校高等課程から看護専門課程への成績良好な進学する方が対象です。

准看護師試験合格率 (令和5年度実績)

100%



教育方針

アドミッションポリシー

受け入れ方針 本課程は准看護師となるのに、次のような人材を求めています。

- 1 看護に関心を持っている人
- 2 責任感があり、誠実な行動がとれる人
- 3 相手の立場になって考えることができる人
- 4 基本的な生活習慣を身につけ、自己管理ができる人
- 5 専門的知識、技術を学ぶ意思を持っている人

ディプロマポリシー

卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要

以下の能力を身につけ、教育課程の定める基準となる時間数、成績を修得した生徒に卒業を認める。

- 1 人を限りある命で生きている生活者として理解する能力
 - 生命の尊厳 ● 人権擁護
 - 地域・環境への理解
 - 社会への関心
- 2 安全安楽を配慮し、人のぬくもりを感じさせる看護実践力
 - ケアリング ● 対象理解 ● 関心と配慮
 - 患者主体の関わり ● 安全安楽な技術の提供
 - 医療安全 ● 伝達力 ● 五感を使った観察力
- 3 相手も自分自身も大切にす力
 - 想像力/創造力
 - 感謝の気持ち
 - 他者を尊重 ● 正直さ
 - 謙虚に学ぶ姿勢
- 4 多様な人々とともに、目標に向けて協力する力
 - チームワーク
 - 自己管理能力
 - 連絡報告相談
- 5 疑問を持ち考え抜く力や、失敗から学び粘り強く取り組む力
 - リフレクション ● 主体性
 - 失敗から成長できる力
 - ストレスコントロール力



カリキュラムポリシー

期待する学生を育成し、到達目標を達成する為の教育課程

- 1 基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野でカリキュラムを構築し、自分自身も社会を支える一員であるとともに、人間を生活行動から捉えられるようにする。
- 2 看護を「人間と環境の相互作用により最適な健康状態を生み出し、いのちと暮らしを支える働き」と考え、人間、環境、健康、看護の4概念に生活、教育、学習を加え、それらの関係に基づき、基礎分野から専門基礎分野、専門分野を積み上げて学習できるように配置する。看護の基本姿勢は、患者中心の看護とする。
- 3 在宅看護や災害時の看護については、専門分野の成人看護、老年看護、小児看護、精神看護に配置する。
- 4 実践の場に即した学びの為に、モデル人形の活用や多様な学習の機会を提供する。
- 5 各科目では主体的な学びを推進し、准看護師としての知識・技術・態度を総合的に評価する。



教育課程の構造図

構造図は、佐賀に住む地域の人に支えられながら、成長していく学生を意味する。佐賀の地を土台とし、基礎分野・専門基礎分野・専門分野の知識・技術・態度を積み重ねる。樹の中心となるのは、基礎看護技術であり、知識・技術・態度によって枝をのばし、幹を太くしながら、各実習で枝葉を成長させ実をつけるイメージを表現している。リンゴの実は高等課程の卒業時の学生像を表し、佐賀の地を支える人材となって人々の元に還り、地域の人と共にいることを意味する。



専門分野

人のぬくもりを感じる看護を提供するために必要な知識・技術・態度を学ぶ。安全・安楽な援助の基礎となる基礎看護技術や、対象の状態や状況に応じた日常生活の援助を学ぶ。演習や実習、リフレクションを通し、失敗から学び、粘り強く自ら取り組む姿勢を身につける。実習は看護を実践する中で必要な知識・技術・態度を統合し、看護に対する考えを深める。学生自身も生活者であり、一人の人として支えてもらっていることを考え成長していく。

基礎分野

看護を学ぶ上で、社会人としての基盤となる態度を身につける。また地域を愛し、地域を支えていく当校の理念を念頭に生活者として人を理解する内容を学ぶ。

専門基礎分野

地域で暮らす人々の医療を支えるための技術を提供するために必要な基礎的知識を学ぶ。医療は地域の中で行われるものであり、生活を支える保健や福祉の仕組み、関連する法律を理解する。更に地域で治療を提供する中で与薬を実践する機会が多い。薬物に対して正しい知識を身につける。また、看護に必要な知識として生活行動からみるからだの仕組みと働きや疾病の成り立ち・治療に対する理解を深める。

教科外

基礎分野・専門基礎分野・専門分野と学びを深めながら、入学式や卒業式、戴帽式など節目の行事や日常の役割を通し、自ら考え行動することを学ぶ。また、社会人として、相手を尊重し、協力しながら人間として成長していく。



看護高等課程 修学支援／校納金

奨学金制度

看護高等課程で利用できる奨学金制度で学校生活をサポートします。

佐賀県育英資金	保護者が佐賀県内に居住している方
福岡県教育文化奨学財団奨学金	保護者が福岡県内に居住している方
長崎県育英資金	保護者が長崎県内に居住している方

いずれも入学後、手続きを行います。

※高等課程では日本学生支援機構奨学金は利用できません。

専門実践教育訓練給付金

令和6年4月に「専門実践教育訓練指定講座」の再指定を厚生労働大臣より受けました。2年以上の雇用保険の被保険者もしくは離職者が一定の条件を満たせば、在学中納めた校納金(入学金や授業料等)の50%が「専門実績教育訓練給付金」としてハローワークより給付される制度です。卒業後1年以内に就職した場合は20%が追加支給されます(社会人、既卒者対象)。高校新卒の方は高等課程の2年間、雇用保険に加入すれば専門課程へ進学後、利用できます。

※詳細は本人の住所を管轄するハローワークにお問い合わせください。

高等職業訓練促進給付金

母子家庭の母または父子家庭の父が看護師等の資格取得のため、1年以上養成機関で修業する場合に修業期間中の生活の負担軽減を目的に、毎月一定額の訓練促進費が支給されます。

※詳細は本人の住所の市町村の児童課等にお問い合わせください。



修学支援は奨学金制度や教育訓練給付金制度もあり安心して通えます。



◎令和7年度 看護高等課程入学生の卒業までの校納金は下記の通りです。

(単位:円)

学 年	1年次			2年次			合 計		
	入学手続き時	令和7年 4月	令和7年 9月	年 額	令和8年 4月	令和8年 9月		年 額	
校納金	入学金	180,000	-	-	180,000	-	-	-	180,000
	授業料	-	150,000	150,000	300,000	150,000	150,000	300,000	600,000
	施設設備費	-	42,000	42,000	84,000	42,000	42,000	84,000	168,000
	実習費	-	32,000	-	32,000	12,000	12,000	24,000	56,000
積立金	-	12,000	12,000	24,000	12,000	12,000	24,000	48,000	
合 計	180,000	236,000	204,000	620,000	216,000	216,000	432,000	1,052,000	

※その他の経費として令和7年3月に教科書代・実習服代等で約10万円かかります。 ※事情により金額に変更が生じる場合があります。



看護高等課程 年間行事 [1年生]

入学式 新入生オリエンテーション	看護の日	病院見学 禁煙教育	フィールドワーク ケーススタディ聴講	基礎看護実習II オープンスクール	防火訓練 秋桜祭	戴帽式 統合演習	基礎看護実習III 冬季休暇	成人・老年看護実習I 母子看護実習開始	春季休暇		
April 4	May 5	June 6	July 7	August 8	September 9	October 10	November 11	December 12	January 1	February 2	March 3
成人・老年看護実習I 母子看護実習			ケーススタディ発表会	オープンスクール	防火訓練 秋桜祭	成人・老年看護実習II 精神看護実習		卒業試験		准看護師資格試験 卒業前技術チェック	卒業式

看護高等課程 年間行事 [2年生]



Campus Calendar
看護高等課程 年間行事 2025-2026





看護高等課程 入試一覧

高校推薦入試

入学試験	令和6年10月13日(日)
出願期間	令和6年9月9日(月)～10月4日(金)
試験科目	①小論文 ②面接
合格発表	令和6年10月21日(月) ※学校ホームページ及び本人、学校長宛郵送にて発表
入学手続	令和6年10月21日(月)～10月25日(金)

施設推薦入試

入学試験	令和6年10月13日(日)
出願期間	令和6年9月9日(月)～10月4日(金)
試験科目	①一般常識(国語・その他)(60分) ②小論文 ③面接
合格発表	令和6年10月21日(月) ※学校ホームページ及び本人、施設長宛郵送にて発表
入学手続	令和6年10月21日(月)～10月25日(金)

社会人入試

入学試験	一次 令和6年11月10日(日) 二次 令和7年1月19日(日)
出願期間	一次 令和6年10月21日(月)～11月2日(土) 二次 令和6年12月9日(月)～令和7年1月10日(金)
試験科目	①一般常識(国語・その他)(60分) ②小論文 ③面接
合格発表	一次 令和6年11月18日(月) ※学校ホームページ及び本人宛郵送にて発表 二次 令和7年1月27日(月) ※学校ホームページ及び本人宛郵送にて発表
入学手続	一次 令和6年11月18日(月)～11月22日(金) 二次 令和7年1月27日(月)～1月31日(金)

一般入試

入学試験	一次 令和6年11月10日(日) 二次 令和7年1月19日(日) 三次 令和7年3月16日(日)
出願期間	一次 令和6年10月21日(月)～11月2日(土) 二次 令和6年12月9日(月)～令和7年1月10日(金) 三次 令和7年2月10日(月)～3月13日(木)
試験科目	①国語・計算問題(60分) ②小論文 ③面接
合格発表	一次 令和6年11月18日(月) ※学校ホームページ及び本人宛郵送にて発表 二次 令和7年1月27日(月) ※学校ホームページ及び本人宛郵送にて発表 三次 令和7年3月21日(金) ※学校ホームページ及び本人宛郵送にて発表
入学手続	令和6年11月18日(月)～11月22日(金) 令和7年1月27日(月)～1月31日(金) 令和7年3月21日(金)～3月24日(月)

※受験料20,000円 願書受付後は返金致しません。

在校生・卒業生の声

STUDENT'S VOICE



医師会を選んだ理由

看護高等課程 2年生
藤本 葵

私は仕事をしながら学校に通い准看護師の資格を取ることができることに魅力を感じ医師会を選びました。仕事をしながら勉強することは大変ですが、同じ目標を持つクラスメイトと支えあっています。クラスメイトは年齢層が幅広いですが仲が良く頑張れる理由の一つです。病院で働きながら学校に通うことで、学んだことを結びつけることができる医師会を選んで良かったです。



受験対策

看護高等課程 2年生
池田 蘭菜

私は、高校推薦入学試験制度を利用して受験しました。小論文対策として、過去問を解き、添削してもらい何度も書くことで文章に慣れるようにしました。面接対策では、自分の思いや考えを焦らずにハキハキと伝えることを意識して何度も練習しました。



入学して良かったこと

看護高等課程 2年生
坂本 星海

私が本校に入学した理由は、働きながら学べることです。私は、病院に勤めながら学校に通っています。登校が週に3日のため、勉強と仕事の両立も一生懸命頑張っています。入学して良かったことは、同じ目標に向かうクラスメイトと充実した学校生活が送れていることです。様々な年齢の方がいますが、年齢・性別関係なくお互いに色々な話をする事ができ、またクラスメイトだけではなく、優しい先輩や先生方がたくさんいるので安心して学校生活を送っています。そして病院に勤めているので、実際に現場で看護師さんの仕事の様子を見ることができ、疑問に思ったことも聞くことができます。又学校や実習で学んだことを病院で活かすこともでき、反対に病院で学んだことを学校や実習で生かすこともできます。辛いと感じるときもありますが、クラスの仲間と支えあい頑張っています。



看護学校で学んだこと

看護高等課程 卒業生
江口 真史

私は、本校で患者さんの気持ちを汲み取る大切さを学びました。患者さんが、今何を感じ何を求めているのかを理解することは、簡単なようで大変難しく、些細な表情の変化や目線での訴えに気づきを持つよう観察を行いました。特に、高齢者の方の看護では、これまでの人生背景を把握し尊敬の念を持ち、その人らしさを大切にすることで、行うべき看護を見出すことができると実感しました。学校と仕事の両立で辛いこともあります。悩んだときに相談し2年間を乗り越えることができました。年齢が異なる仲間がいるので元気をもらったり、違う視点で意見をもらうことができよかったです。



実習で学んだこと

看護高等課程 卒業生
山下 廣大

実習を通して患者さんの健康は、一つの障害や病気が影響しているのではなく、生活背景や社会背景に伴う患者さんの想いなどが影響し、それが絡み合って健康問題として表面化しているのだと学ぶことができました。問題解決の為に、患者さんの立場になって多角的に観察・分析することが重要であり、それらから問題解決の糸口が見えてくることも学びました。また、学校で勉強したことを実習の場で照らし合わせながら学ぶ重要な時間でした。二年間の本校での学びや経験を糧に、専門課程に進んでもこれまで以上に学びを深め、患者さんのために何が出来るかを考えることができる看護師になれるように、成長できればと思っています。



2年間を振り返って

看護高等課程 卒業生
吉岡 玲奈

2年間辛いこともあったが、嬉しいこと楽しいことも多くあり、振り返ってみればとても充実していたと思います。この2年間学校と仕事を両立するのはとても大変でした。実習では実際に病院での患者さんとの関わり方、看護する難しさで悩むことがたくさんありました。しかし、指導者さん、教員からアドバイスをもらったり、友達と支えあうことで乗り越えることができました。自分が関わって患者さんがいい方向に進んでいることを実感すると、看護する喜びを感じることができました。又、准看護師試験のために毎日、先生とみんなで必死に勉強したこともこの2年間の思い出になりました。つらいことだけでなく、楽しいことも探しながら、思い出に残る2年間になりました。



看護専門課程

地域と寄り添うケア

—ケアリングの心を育てる—



SPECIALIZED NURSING COURSE

看護専門課程

看護科

専門課程の学生は准看護師の資格を有し、看護師(国家試験)を目指しています。令和5年度からのカリキュラムでは、看護師に求められる人間関係や、医療安全、多職種との協働・連携について学び、根拠に基づいた確かな技術の修得と実践力の強化を図っています。看護師として信頼される専門的知識と共に、学生会活動等を通して新しい自己の発見や、学生間の交流を深めてほしいと思います。教員は、学生の夢の実現をサポートします。

教育目的

地域社会に貢献する喜びを感じ、ヒューマンケアリングできる看護専門職者を育成する。

教育目標

1. 人間を身体的、精神的、社会的、スピリチュアル的側面を持つ統合体ととらえ、ニーズを追求し続ける存在として理解する力を身につける。
2. 知識・技術を活用し、生活者である対象の健康課題に対応できる看護実践力を身につける。
3. 現象(対象)を多角的にとらえ、エビデンスに基づく臨床判断ができる基礎的能力を身につける。
4. 保健・医療・福祉システムの中で、多職種の専門性や役割を理解・尊重し、看護の専門性を発揮して、連携・協働できる能力を身につける。
5. 人間力を磨き、看護師としての責務・倫理観を持ち、セルフコントロールできる力を身につける。
6. 広い視野で看護を探求し、自ら発展し続ける能力を身につける。





看護専門課程 [看護科]

授業時間と実習時間

時間	授業時間	時間	授業時間
0 限目	8:50 ~ 9:00	3 限目	13:00 ~ 14:30
1 限目	9:00 ~ 10:30	4 限目	14:40 ~ 16:10
2 限目	10:40 ~ 12:10	H・R	16:10 ~ 16:20

※1限は90分授業とする。
※実習時間は8:30~16:45。



授業科目および履修時間数

区分	授業科目	単位	履修時間	区分	授業科目	単位	履修時間	区分	授業科目	単位	履修時間
基礎分野	科学的思考の基盤			基礎看護学	基礎看護学			領域横断科目	領域横断科目		
	・文学	1	15		・看護学総論	1	30		・周手術期看護	1	30
	・論理学	1	30		・ヘルスアセスメント	1	45		・健康回復支援看護	1	45
	・情報科学	1	30		・日常生活援助論Ⅰ	1	45		・緩和ケア・終末期看護	1	15
	人間と生活、社会の理解				・日常生活援助論Ⅱ	1	45		・臨床判断と看護	1	15
	・現代社会と教育	1	15		・看護過程	1	45		・発達心理と看護	1	30
	・人間関係論	1	30		・臨床看護総論	1	30		看護の統合と実践		
	・生命倫理	1	30		地域・在宅看護論				・医療安全	1	30
	・暮らしを知る	1	30		・家族看護学	1	30		・看護管理	1	15
	・外国語とコミュニケーション	1	30		・地域・在宅看護論総論Ⅰ	1	15		・看護研究	1	30
基礎分野合計	8	210	・地域・在宅看護論総論Ⅱ	1	15	・災害看護・国際看護	1	15			
専門基礎分野	人体の構造と機能			・地域・在宅看護ケア論	1	30	・臨床看護の実践	1	15		
	・看護形態機能学Ⅰ	1	30	・地域・在宅看護各論Ⅰ	1	30	臨地実習				
	・看護形態機能学Ⅱ	1	45	・地域・在宅看護各論Ⅱ	1	15	・基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ	2	90		
	疾病の成り立ちと回復の促進			成人看護学			・地域・在宅看護論実習	2	90		
	・微生物学	1	15	・成人看護学総論	1	15	・成人・老年看護学実習Ⅰ	2	90		
	・病態論総論	1	15	・成人看護学各論	1	45	・成人・老年看護学実習Ⅱ	2	90		
	・病態論Ⅰ(呼吸器、循環器、内分泌・代謝)	1	30	老年看護学			・小児看護学実習	2	90		
	・病態論Ⅱ(脳神経、運動器、血液・造血系)	1	30	・老年看護学総論	1	15	・母性看護学実習	2	90		
	・病態論Ⅲ(消化器)	1	15	・老年看護学各論	1	15	・精神看護学実習	2	90		
	・病態論Ⅳ(眼、耳鼻、皮膚、腎・泌尿器、婦人、乳癌)	1	30	小児看護学			・看護の統合と実践実習	2	90		
	・臨床薬理学	1	30	・小児看護学総論	1	30	専門分野合計	48	1635		
	・臨床栄養学	1	30	・小児看護学各論	1	30	総合計	70	2,205		
	健康支援と社会保障制度			母性看護学							
	・暮らしや医療を支える法律	1	15	・女性看護学総論	1	30					
・暮らしを支えるシステム論Ⅱ	1	30	・母性看護学各論	1	45						
・暮らしを支えるシステム論Ⅰ	1	15	精神看護学								
・ヘルスプロモーション論	1	30	・精神看護学総論	1	30						
専門基礎分野合計	14	360	・精神看護学各論	1	45						



看護師国家試験合格率 (令和5年度実績)

88.1%
全国合格率87.8%

働きながら
学び資格を
取得



教育方針

アドミッションポリシー

受け入れ方針

本課程は教育理念・目的、高等課程(准看護科)で修得した能力を基に、次のような学生を求めています。

1. 看護に対する興味関心を持ち、高等課程で学んだ知識や技術を更に深めたいと思っている人。
2. 専門課程で学ぶために必要な基礎的能力を有し、学んだことを実践・活用し、学ぶことに喜びを感じる人。
3. 他者を尊重(相手の気持ちを大切に)し、誠実に対応できる人。
4. 他者の言葉に耳を傾け、意見を取り入れ、且つ自分の意見も発信できる人。
5. 目的意識をもって働きながら学習し、目標の実現に向かって粘り強く最後まで努力できる人。
6. ルールや約束事を守り、TPOなど社会人として常識ある行動がとれる人。
7. 社会の変化に対応していく柔軟性を持ち、地域社会に貢献しようとする姿勢が身についている人。

ディプロマポリシー

卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要

「地域社会に貢献する喜びを感じ、ヒューマンケアリングできる看護専門職者を育成する」を教育目的とした。そのため、本課程では所定の課程を修め、70単位の単位取得条件を満たした上で、次のような目標を達成した学生に「専門士(医療専門課程)」を授与する。

1. ヒューマンケアリングを身につけている。
2. 物事をクリティカルに考え、確かな知識と技術に裏付けられた看護実践ができる。
3. 人間力を磨くことができる。
4. 看護師としての使命感を持ち、倫理観を身につけている。
5. 地域社会に貢献できる力を身につけることができる。

1 ヒューマンケアリング

- 真摯に向き合う
- 願い・思いを尊重
- 三重の関心
- 人間的成長

2 看護実践力

- 科学的根拠 ● 思考力
- 状況に応じた判断
- 創造性 ● リフレクション
- 対象の持てる力を生かす
- 医療安全

3 人間力

- 自分らしさ
- 生活を楽しむ
- 豊かな感性
- 価値観を認め合う
- 学び続ける

4 倫理観

- 使命感
- 対象の尊厳を保つ
- 意思決定を支える
- 誠実性
- 責任感

期待する卒業生像



5 地域貢献

- 多専門職との連携
- コミュニケーション能力
- 協調性
- 多様な場・変化への適応力



教育方針

カリキュラムポリシー

期待する学生を育成し、到達目標を達成する為の教育課程

- 1 高等課程で学んだ看護の知識や技術を、看護専門職として専門性をさらに高め、他者を尊重し、地域貢献ができるよう、ヒューマンケアリングがいきわたる教育課程を構成する。
- 2 基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野でカリキュラムを構成し、1年次から3年次まで3分野が段階を追って発展しながら学習ができるようにする。
- 3 働きながら学ぶ学生の特徴を活かし、学内で学んだことを勤務施設で活用して、新たな課題を見つけ、解決策を考えられるよう、それぞれの科目を講義・演習などを通し、実践的に学べるよう、グループワーク、シミュレーション教育、アクティブラーニングなどの授業形態を取り入れる。
- 4 地域包括ケアシステムの中で看護を行える人材育成に向けて、基礎看護学と並行して地域・在宅看護論を配置し、1年早期から2年までを通して構成する。また、各々の看護学を、多角的に看護実践できるように、縦割りではなく横断的に考えるように領域横断の科目を構成した。
- 5 授業では、自分の経験したことを活かし、省察することで実践知を高められるようにする。更に基礎的な内容と臨床現場のリアルをダイナミックに統合し、臨床判断を身につける方法を取り入れる。
- 6 実習では学内で学んだ知識・技術・態度を多様な臨地で実践し、倫理観や臨床判断能力、またリフレクションにより経験を意味づけして看護実践能力を高める。
- 7 教科外活動では、3年間の活動を通して自己の目的を明確にし、人として成長できるよう協調性や主体的態度を養う。また、その中で様々な役割を担うことで他者を理解し、感性豊かな人間性を養うことを目的とした活動で構成する。キャリアデザインは看護専門職を目指す学生が自ら学ぶ意思を育み、自己の成長を認識できることを目的に1年次から3年までを通して設定した。

教育課程の構造図

構造図は、准看護師課程で学んだ知識や技術、経験をもとに看護専門職者として成長していく学生を支える学校を意味する。左下から右上へと続く道は、ヒューマンケアリングを身につけながら学生が成長することを意味する。基礎分野・専門基礎分野は「ヒューマンケアリングと地域社会に貢献」できる人材を育成する素地となる。専門分野は基礎看護学を基盤として地域包括ケアシステムの中で看護を行える人材育成に向けて、基礎看護学の知覚に地域・在宅看護論を配置した。看護学が輝く星の1つ1つのパートであり、星の中心には看護の統合と実践を配置した。地域の中に学生と学校は存在して、学生は地域を身近に実感し、地域貢献できる看護専門職者に育っていく。



看護専門課程 修学支援 / 校納金

奨学金制度

看護専門課程で利用できる奨学金制度で学校生活をサポートします。



日本学生支援機構奨学金

奨学金には以下の2種類があります

◎ **給付型奨学金** 原則として返還の必要がないもの
 対象者は 1. 住民税非課税世帯及びそれに準じる世帯の人を対象とした奨学金制度です。
 2. 高校を卒業して2年以内に専門課程に入学した者(高等課程で2年間修業後進学した方も対象)この他にも要件があります。

※高卒認定試験合格者の方も申請可能です。

◎ **貸与型奨学金** 返還しなければいけないもの

・貸与型には返還時に利息が付かない**第一種奨学金(無利子)**と返還時に利息が付く**第二種奨学金(有利子)**があります。

※詳細は日本学生支援機構(JASSO)のホームページで確認してください。

修学支援は奨学金制度や教育訓練給付金制度もあり安心して通えます。



高等教育の修学支援新制度

令和元年9月に「高等教育の修学支援新制度」の対象校となりました。日本学生支援機構の給付型奨学金支給対象の学生が支援対象となり、授業料・入学金の免除や減免を受けることができます。

専門実践教育訓練給付金

令和6年4月に「専門実践教育訓練指定講座」の再指定を厚生労働大臣より受けました。2年以上の雇用保険の被保険者もしくは離職者が一定の条件を満たせば、在学中納めた校納金(入学金や授業料等)の50%が「専門実践教育訓練給付金」としてハローワークより給付される制度です。卒業後1年以内に就職した場合は20%が追加支給されます(社会人、既卒者対象)。高校新卒の方は高等課程の2年間、雇用保険に加入すれば専門課程へ進学後、利用できます。

※詳細は本人の住所を管轄するハローワークにお問い合わせください。

高等職業訓練促進給付金

母子家庭の母または父子家庭の父が看護師等の資格取得のため、1年以上養成機関で修業する場合に修業期間中の生活の負担軽減を目的に、毎月一定額の訓練促進費が支給されます。

※詳細は本人の住所の市町村の児童課等にお問い合わせください。

◎令和7年度 看護専門課程入学生の卒業までの校納金は下記の通りです。(単位:円)

学 年	1年次			2年次			3年次			合 計	
	入学手続き時	令和7年4月	令和7年9月	令和8年4月	令和8年9月	令和9年4月	令和9年9月	年 額			
校納金	入学金	230,000	-	230,000	-	-	-	-	-	230,000	
	授業料	-	168,000	168,000	336,000	168,000	168,000	336,000	168,000	1,008,000	
	施設設備費	-	42,000	42,000	84,000	42,000	42,000	84,000	42,000	252,000	
	実習費	-	7,800	-	7,800	23,000	-	23,000	39,000	-	69,800
積立金	-	75,000	45,000	120,000	60,000	60,000	120,000	60,000	60,000	360,000	
合 計	230,000	292,800	255,000	777,800	293,000	270,000	563,000	309,000	270,000	579,000	1,919,800

※その他の経費として令和7年3月に教科書代(電子教科書・副読本)等で約15万円がかかります。 ※事情により金額に変更が生じる場合があります。

看護専門課程 年間行事 [1年生]

Campus Calendar
看護専門課程 年間行事 2025-2026



入学式
入学オリエンテーション
新生歓迎会(学生会主催)
健康診断



解剖見学実習



夏季休暇

防火訓練
秋桜祭



統合実技テスト

基礎看護学実習 I・II



冬季休暇



基礎看護学実習
学びの発表

春季休暇



看護専門課程 年間行事 [2年生]



AED演習



夏季休暇

防火訓練



秋桜祭

精神看護学実習



精神看護学実習
学びの発表
冬季休暇



領域別臨地実習開始
成人看護学実習
老年看護学実習
小児看護学実習
母性看護学実習
在宅看護論実習
統合看護実習

看護専門課程 年間行事 [3年生]



国家試験対策特別講義



臨地実習終了
防火訓練
秋桜祭



看護研究発表



補習講義
国家試験対策勉強合宿

冬季休暇



看護師国家試験



卒業式
謝恩会



看護専門課程 入試一覧

施設推薦入試

入学試験	令和6年11月10日(日)
受験資格	①准看護師免許取得後、1年以上看護業務に従事している者 ②心身共に健康であり、看護職者としてふさわしい適性と能力、意欲が充分であると認め、就業先の施設長が責任をもって推薦できる者 ③合格した場合、入学を確約できる者
出願期間	令和6年10月21日(月)～11月2日(土)
試験科目	①基礎看護・成人看護・老年看護(解剖生理・病態を含む) ②小論文 ③集団討議及び面接
合格発表	令和6年11月18日(月) ※学校ホームページ及び本人、施設長宛郵送にて発表
入学手続	令和6年11月18日(月)～11月22日(金)

本校高等課程先行入試

入学試験	令和6年11月23日(土・祝)
出願期間	令和6年11月5日(火)～11月19日(火)
試験科目	①小論文 ②個人面接
合格発表	令和6年12月2日(月) ※学校ホームページ及び本人宛郵送にて発表
入学手続	令和6年12月2日(月)～12月6日(金)

一般入試

入学試験	一次 令和6年11月26日(火) 二次 令和7年1月19日(日) 三次 令和7年3月16日(日)
受験資格	①中学校卒業の准看護師(免許取得後実務経験3年以上) ②高等学校(衛生看護科を含む)卒業の准看護師 ③高等学校の衛生看護科を卒業見込みの者または、准看護師学校・養成所を卒業見込みの者(高等学校卒業業者)で入学時まで准看護師の免許取得見込みの者 ④高校卒業程度認定試験合格者で、准看護師免許を取得している者または、入学時まで准看護師の免許取得見込みの者
出願期間	一次 令和6年11月5日(火)～11月19日(火) 二次 令和6年12月9日(月)～令和7年1月10日(金) 三次 令和7年2月10日(月)～3月13日(木)
試験科目	①基礎看護・成人看護・老年看護(解剖生理・病態を含む) ②小論文 ③集団討議及び面接
合格発表	一次 令和6年12月2日(月) ※学校ホームページ及び本人宛郵送にて発表 二次 令和7年1月27日(月) ※学校ホームページ及び本人宛郵送にて発表 三次 令和7年3月21日(金) ※学校ホームページ及び本人宛郵送にて発表
入学手続	一次 令和6年12月2日(月)～12月6日(金) 二次 令和7年1月27日(月)～1月31日(金) 三次 令和7年3月21日(金)～3月24日(月)

※受験料は先行入試20,000円、その他の入試は30,000円 願書受付後は返金致しません。

在校生・卒業生の声

STUDENT'S VOICE



両立できる環境

看護専門課程 2年生 深町 咲

私は、本校の高等課程を経て、専門課程へと進学しました。私は、一児の母なので、育児と仕事を両立しつつ通える本校を選択しました。クラ

スの年齢幅は広く、同じような境遇の仲間と勉強の相談だけではなく、仕事の相談、育児の相談もしながら、充実した環境で勉学に励むことができています。診療所で働いているため、地域の患者さんとふれあいながら自分のペースで仕事ができ、週末は家族で楽しく過ごせています。



一年間の振り返りと今後の目標

看護専門課程 2年生 古賀 凧紗

この学校では、様々な年代の方がいる中で同じクラスメイトとして、1年生では基礎をメインにしっかり学んできました。学校生活と仕事の両立は大変で

すがテスト前は皆で問題を出し合い、教え合ったりして挑むことができています。この1年間初めての環境で慣れないことが多かったのですが、友達に助けをもらいながら過ごすことができました。2年生になれば実習の日数が増え、より専門性も増えていきます。1年生で学んだことを振り返り、また新しく学ぶことは自分の中に取り入れ楽しく学習に取り組みたいと思います。大変なことが多いですが、自分が理想とする看護師像に近づけるよう頑張っていきます。



仲間の大切さ

看護専門課程 3年生 金嶽 泰暉

昨年は本校初の文化祭を行いました。コロナ禍で多くの弊害がある中、学生主体で沢山の皆さんに協力してもらい完成しました。ないものを作り上げ

ることはすごく大変でしたが、仲間と共に作り上げる文化祭はとても楽しかったです。今、私たちは学業と仕事の両立を行いながら長期実習を行っています。文化祭を作り上げた経験や、基礎実習で学んだコミュニケーションを活かし患者さんとの良好な関係を築くことで、患者さんの個性にそった看護を提供し患者さんの自立を促し、更に私たちの看護技術に磨きをかけて仲間たちと国家資格合格に向けて日々努力しています。



人の役に立ちたい

看護専門課程 3年生 山崎 郁弥

私は高校生の時、「何か人の役に立てる仕事に就きたい」という思いがあり、看護学校に進むことを決意しました。勉強と仕事の両立、実習など、辛く悩むこともあり

すが、それ以上に患者さんを思って行った看護に対し、患者さんの笑顔が見られた時には看護の喜びがあり、関わりを通して成長できたと感じられて、看護師を目指して良かったと思っています。本校では、学校で学んだことを職場で活かすことができ、また職場での経験を実習に活かして、知識・技術を確かなものにする事が出来ます。また、クラスメイトの年齢層が幅広く、自分にはない様々な考え方や視点を学べるので、仲間と切磋琢磨しながら、看護師になれるように頑張りたいです。



これからの目標

看護専門課程 卒業生 築山 和江

看護について学びたいと決心し、社会人生活を経て入学しました。学生生活は仕事・学校・家庭と多忙な生活でしたが、看護の学びを通して自分自身を

見つめ直す機会も多く、充実した5年間を過ごすことができました。また、働きながら学ぶ事で知識も深まり、臨床実習や臨床の場で求められる協調性を養うことにも繋がったと思います。幅広い年代の友人達・家族・実習で出会った患者様、先生方、多くの方に支えられながら、看護の奥深さを学ぶ事ができたことに感謝しています。卒業後は目標である「疾患に捉われず患者さん自身をみつめる看護」を目指し、患者様の言葉にできない思いに寄り添っていきたくです。



夢実現に向かって

看護専門課程 卒業生 砥川 里湖

本校に入学し、学業と仕事の両立をしながら学校生活を送ってきました。実習や授業で学んだことを臨床の場ですぐに実践することができ、

より看護が身体に身に付いたと感じています。実習を通して、多くの患者さんや看護師の方々に出会い、看護の幅広さを学ぶ事ができました。自分の思い描く看護師像に少しずつ近づいたと思います。実習や仕事で辛いこともありましたが、周囲に支えてもらい乗り越えることができました。ぜひ皆さんも自分の夢を実現するために一つ一つ乗り越えて、楽しさを忘れず頑張ってください。



成長を信じて飛び込んで!

看護専門課程 卒業生 松田 小百合

私は3年間准看護師として働いた後に本校に入学しました。社会人から勤労学生となり、入学当初は学業と仕事の両立が出来るのか不安でした。しかし、クラスメイトとお互いに

励まし合い、先生に相談して、自己管理方法を模索しながら乗り越えることが出来ました。本校は様々な年代のクラスメイトと共に学び合うことで、自分と異なる視点から多くの意見を聞くことができ、自分の看護観をより深めることができます。また、学校での知識と職場での経験を往復することで、予習・復習・フィードバックを自然に行うことができます。看護師は常に知識と経験の積み重ねが必要とされますが、方法は人それぞれだと思います。自分に合った方法を探して、理想の看護師像を目指して頑張ってください!



看護専門課程の特徴

学生会で友達の輪を広げよう



専門課程では「協力・自主性・向上・責任」を目標に学生会の活動を行っています。新入生歓迎会や学校祭、ボランティア活動を通して学生間の交流を深めて学生生活を楽しくしています。

SAGA2024
全国障害者スポーツ大会
サポーター校



SAGA2024全国障害者スポーツ大会選手団サポーター養成協力校として委嘱されました。
“看護の力で選手の皆さんを全力でサポートします。”

看護師卒後研修会に参加できます



年1回卒後研修会を開催しており、在学中も卒業後も看護についてより専門的に学習する機会が与えられ視野を深めることができます。令和5年度は日本コマンチユード学会認定インストラクター杉本智波先生に「優しさを届けるケア技術 コマンチユード実践編」と題して講演していただきました。

同窓会活動



卒業生は全国各地で活躍しています。平成10年に同窓会が発足しました。3年に1回の総会時には講演会や音楽会を行い、親睦を深め、同窓意識を高める機会となっています。令和3年11月に第13回総会をオンラインで開催しました。学校祭(秋祭祭)では同窓会ブースで学校の歴史を紹介しました。

電子教科書導入



医学書院 eテキスト
OWL-K
アウル・ケー



電子教科書代
令和6年度実績
115,280円(税込)
3年間使用します

端末はタブレットであれば iPad版 PCであれば Windows版 を各自でご準備ください。

アプリ版

For iPad

対応デバイス:iPad, iPad mini, iPad Pro, iPad Air (iPadOS15以降 データ容量128GB以上推奨)

For Windows

対応OS:Windows10以降 CPU:Intel Core i5以上もしくはそれに準拠するもの メモリ:8GB以上 データ容量:256GB以上(SSD)

Web版

アプリ版がご利用いただけないMacやAndroid・iPhoneなどでもご利用可能
※アプリ版とは機能が一部異なり、ご利用には常時インターネット環境が必要になります。



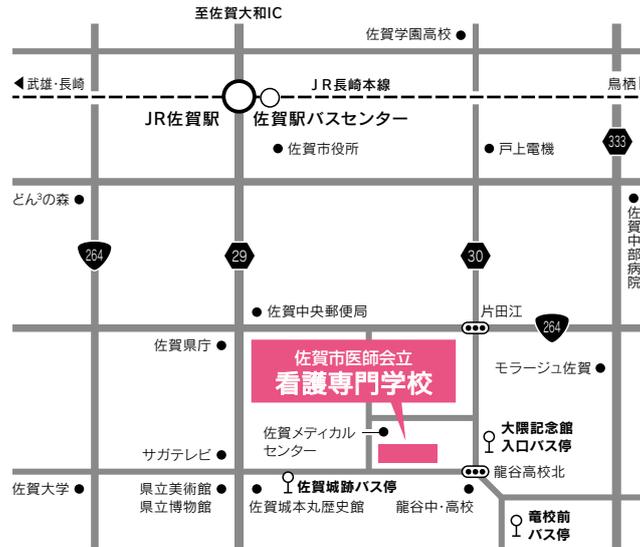
准看護師・看護師への進路



SCHOOL MAP



アクセスマップ



交通のご案内

- 佐賀駅(南口)からタクシー 10分
- 佐賀駅バスセンターからバス 15分

路線番号6番(佐賀城跡線)

- 佐賀城跡バス停下車、徒歩 5分

路線番号20番(諸富・早津江線)・21番(諸富・橋津線)・23番(犬井道線)

- 大隈記念館入口バス停下車、徒歩 5分
- 竜校前バス停下車、徒歩 5分

お問い合わせ先



佐賀市医師会立
看護専門学校



〒840-0054 佐賀市水ヶ江1丁目12-11
TEL.0952-23-1414 FAX.0952-37-0727

<http://www.saga-kangaku.jp>

未来のことを見てみませんか？

OPEN ♥ SCHOOL

看護高等課程

7月30日[火]・31日[水]・8月1日[木] 13:00～

看護専門課程

7月14日[日]・8月5日[月]・8月16日[金] 13:00～

お申し込み、お問い合わせは6月3日(月)より、受付いたします。

TEL.0952-23-1414または、本校ホームページの「お問い合わせ」から予約が可能です。

要事前参加
申し込み



学校紹介ムービー

<https://youtu.be/EZXKaNnt4Qo>

